

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月24日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温27～30℃、塩分18～30、溶存酸素濃度0～12mg/lでした。透明度は2m前後で、貝類に対して非常に有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが多く確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は26.85～29.98℃、塩分は17.62～30.06でした。前回調査時(H24.8.20)と比較して、水温は0～2m層が1℃低下、塩分は降雨の影響で0～6低下していました。

溶存酸素濃度(表3)

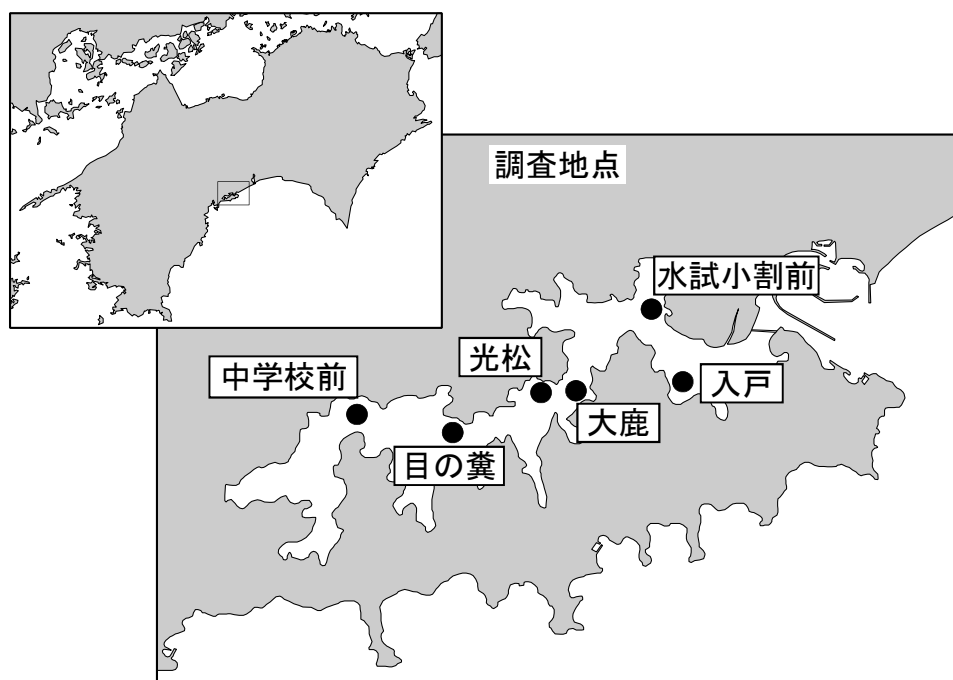
湾内の溶存酸素濃度は0.24～11.53mg/lでした。表層を除いて前回より0～1mg/l低下しており、大鹿から湾奥側では底層の貧酸素状態(4.3mg/l以下)が続いていました。

プランクトン(表4・5)

透明度は濁りの影響で悪く、2m前後でした。

検鏡の結果、貝類に対して非常に有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高720cells/ml確認され、漁業被害が想定される密度を超えていました。昨年度発生した本種赤潮ではアサリやヒオウギガイ等に被害が出ておりますので注意してください。魚類に対する有害種に関しては、カレニア・ミキモトイが最高1cell/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.20)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	27.84	28.67	28.80	28.86	28.54	28.08	28.78	30.00	▲ 1.22
2m	29.98	29.97	29.21	28.86	28.74	28.04	29.35	30.25	▲ 0.90
5m	28.63	28.72	28.77	28.70	28.49	28.01	28.73	28.89	▲ 0.16
10m	27.82	28.10	28.32	28.38	-	28.12	28.27	28.24	0.03
B-1m	27.46	26.85	27.31	27.52	28.45	28.18	27.23	26.89	0.33

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.20)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	17.62	20.24	22.37	22.73	26.49	27.30	21.78	27.67	▲ 5.89
2m	29.13	29.25	28.78	28.09	28.25	27.62	28.71	28.88	▲ 0.17
5m	29.87	29.87	29.69	29.50	29.86	27.92	29.69	29.86	▲ 0.18
10m	29.82	29.95	29.97	29.94	-	28.87	29.95	30.03	▲ 0.07
B-1m	29.74	29.81	29.94	29.97	30.06	29.00	29.91	30.01	▲ 0.11

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.20)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	10.85	11.53	9.78	10.27	7.32	6.51	10.53	7.94	2.58
2m	4.90	7.64	7.48	7.36	6.41	6.43	7.49	8.52	▲ 1.03
5m	1.53	3.49	5.12	5.55	4.00	6.31	4.72	4.76	▲ 0.04
10m	0.41	1.20	2.46	3.12	-	5.74	2.26	2.98	▲ 0.72
B-1m	0.27	0.27	0.24	0.53	3.27	5.39	0.35	0.52	▲ 0.18

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸
水深	13.1	16.4	17.6	17.5	10.0	14.3
透明度	1.3	1.4	1.9	2.0	2.1	2.6
前回透明度	1.9	2.1	2.5	2.3	2.7	2.4

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	カレニア・ ミキモトイ	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、 スピラレ)	ケイ藻類
		中学校前	0m	290	0
	2m	720	0	1	8,250
	5m	130	1	4	2,790
目の糞	0m	80	0	5	16,600
	2m	120	0	2	9,930
	5m	1	0	4	2,850
光松	0m	350	0	2	7,430
	2m	40	0	3	6,680
	5m	2	0	3	2,990
大鹿	0m	580	0	3	8,210
	2m	90	0	2	6,570
	5m	2	1	2	2,460
水試小割前	0m	50	0	1	4,100
	2m	70	0	0	4,410
	5m	0	0	1	1,030
入戸	0m	4	0	3	650
	2m	1	0	0	610
	5m	1	0	0	920

瀬戸内各府県の赤潮警報発令基準
(漁業被害が想定される細胞密度)
・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
100~2,000cells/ml
・カレニア・ミキモトイ
500~5,000cells/ml